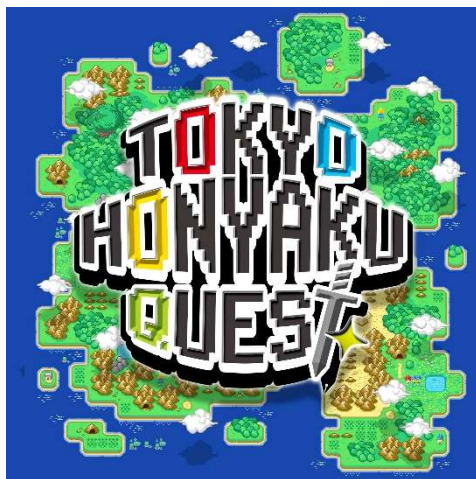




2019年7月9日

株式会社 bitFlyer Blockchain
株式会社 イード
Tokyo Otaku Mode Inc.
オタクコイン協会

世界中のファンがアニメニュース記事を翻訳するブロックチェーンプラットフォーム
の実証実験を開始
～bitFlyer Blockchain、イード、Tokyo Otaku Mode、オタクコイン協会
の4社による共同実証実験～



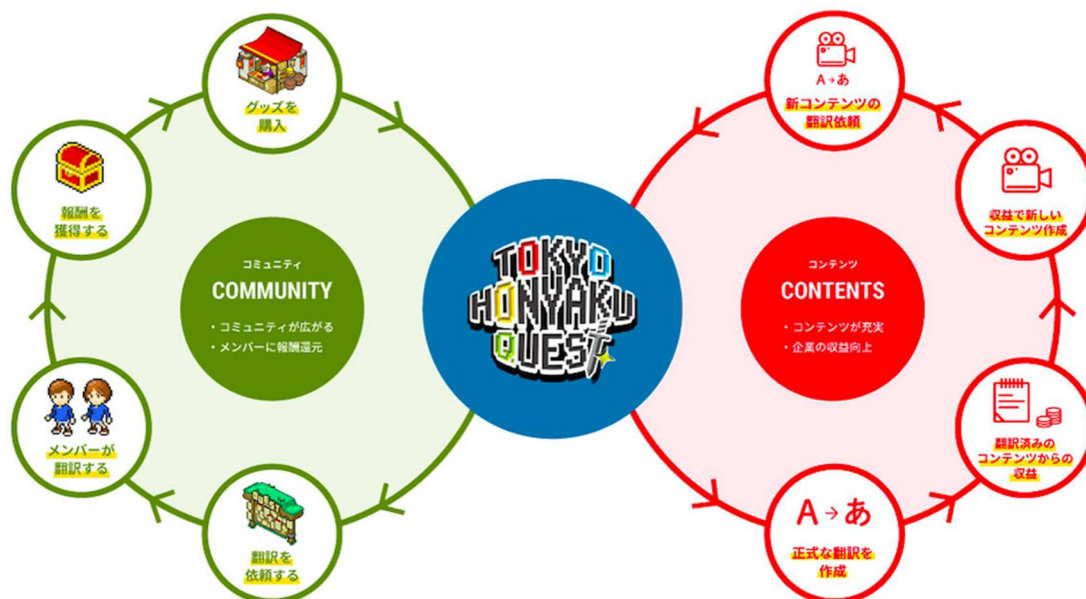
株式会社 bitFlyer Blockchain（本社：東京都港区、代表取締役：加納 裕三 以下、bitFlyer Blockchain）、株式会社イード（本社：東京都新宿区、代表取締役：宮川 洋 以下、イード）、Tokyo Otaku Mode Inc.（本社：米国デラウェア州、代表：亀井 智英、CEO：小高 奈皇光、以下 TOM）、オタクコイン協会の4社は、ブロックチェーンを活用した翻訳プラットフォーム「Tokyo Honyaku Quest」の実証実験を開始いたしました。

「Tokyo Honyaku Quest」では、世界中のファンが翻訳家となってアニメニュース記事の翻訳を行うことが可能です。翻訳された記事は正式な翻訳版として、翻訳者のIDと共にブロックチェーン上に記録されます。

実証実験では、イードが運営する「アニメ！アニメ！」の日本語アニメニュース記事を翻訳の対象としており、翻訳版の記事は新たに立ち上がる「アニメ！アニメ！」のグローバル版「Anime Anime Global」に掲載されます（当初は英語版のみでの提供）。

翻訳者および翻訳の協力者には対価として独自トークン「HON※」が付与されます。今後、記事の拡散に協力したユーザーや翻訳版の記事を閲覧したユーザーにも「HON」を付与していくことで、コンテンツの翻訳やこれを通じて構築されるグローバルなコミュニティ内でトークンエコノミーが形成されることを目指します。また、独自トークン「HON」はオタクコイン協会が発行するコミュニティ通貨「オタクコイン※」と交換性を持つ予定です。

<Tokyo Honyaku Quest のコンセプトイメージ>



翻訳プラットフォーム「Tokyo Honyaku Quest」は、bitFlyer Blockchain が提供する独自のプライベートブロックチェーン「miyabi」を基盤としており、同社がアプリケーションの設計・開発を行っております。プラットフォーム内で発行されるトークン「HON」は、「miyabi」上のスマートコントラクトによって依頼人から翻訳者に支払われます。

また本実証実験は、経済産業省が推し進めるコンテンツグローバル需要創出等促進事業費補助金（J-LOD）における「ブロックチェーン技術を活用したコンテンツの流通に関するシステムの開発・実証支援」の対象に選ばれており、ブロックチェーン技術がコンテンツビジネスの活性化に寄与することが国からも期待されています。

アニメ・マンガ・ゲームなどの「オタクカルチャー」は日本発のグローバルコンテンツとして世界中のファンに愛されています。TOMは2,000万以上のLikeを得ているFacebookページやECサイト「Tokyo Otaku Mode Shop」を通じてオタクカルチャーの世界への発信に取り組んでいますが、依然として言語の壁はあり、情報流通は十分ではありません。今回の翻訳プラットフォームを通じて、コンテンツビジネスにおける情報流通の活性化を目指します。

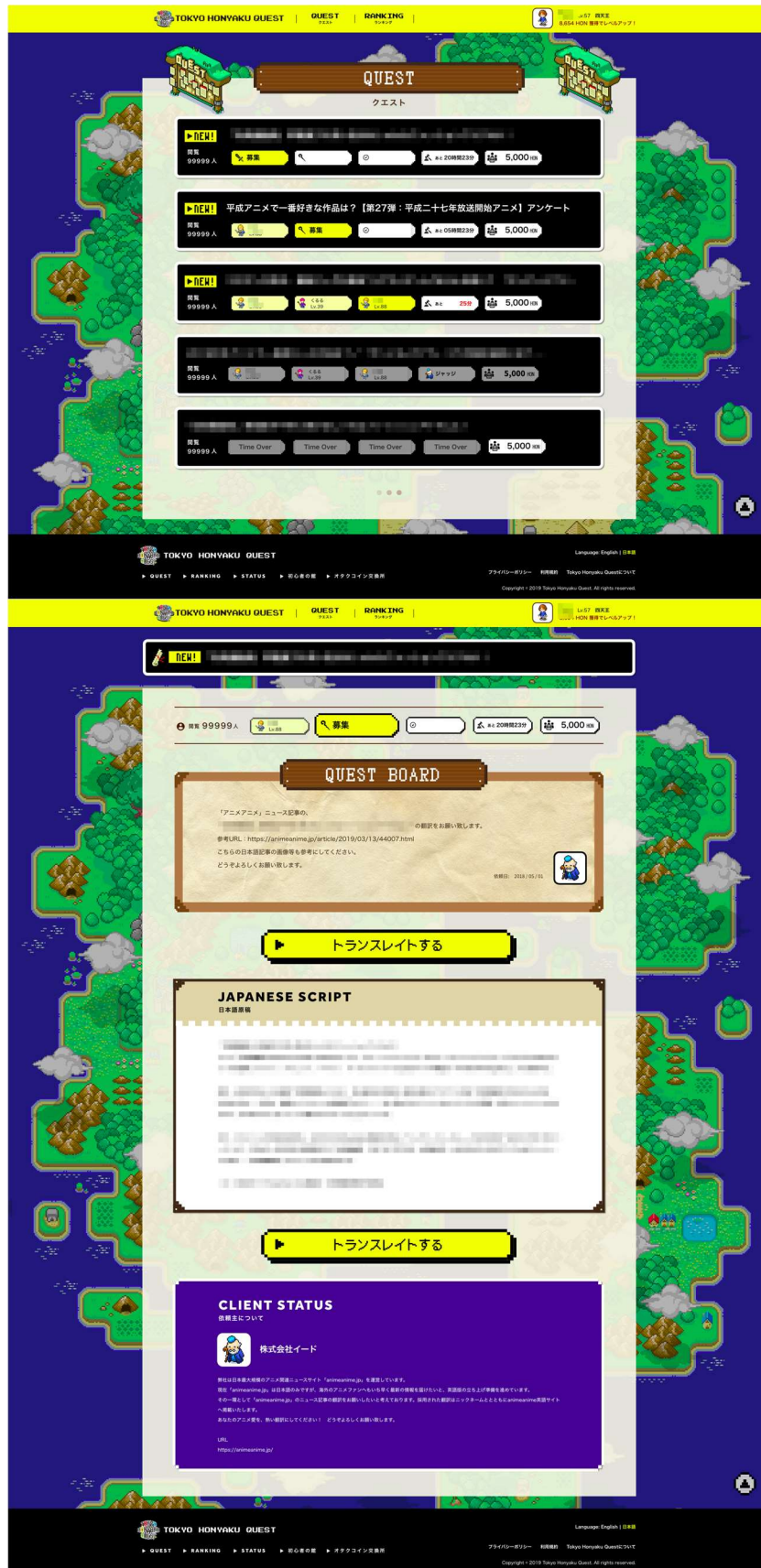
将来的には、アニメニュース記事に限らずあらゆるテキスト、言語に対応した、非中央集権的に運営される汎用的な翻訳プラットフォームを目指します。

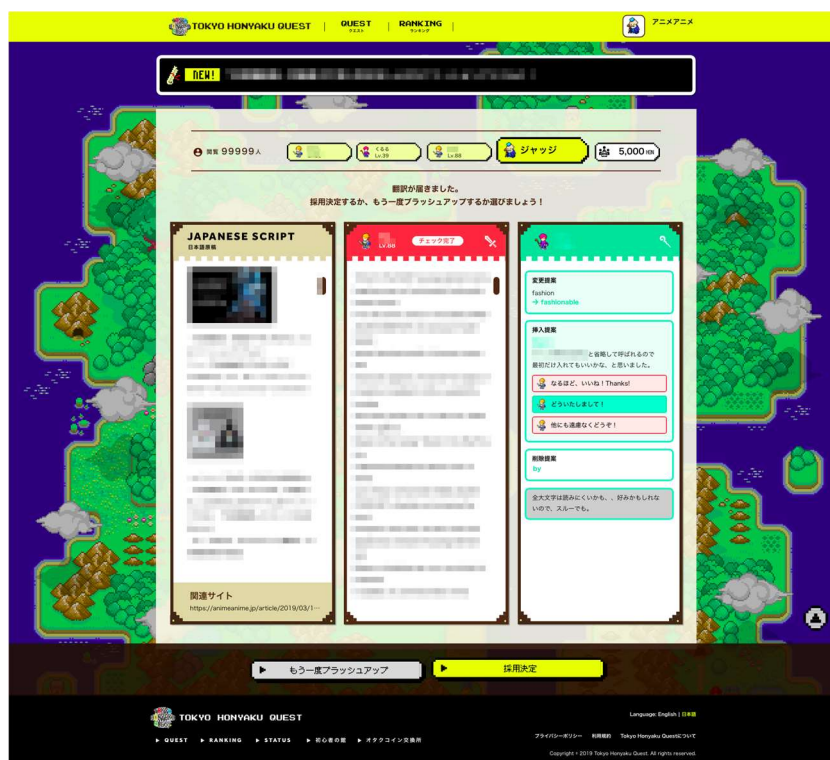
パイロット版の「Tokyo Honyaku Quest」は今夏に公開される予定です。それに先駆け、下記のページ上で翻訳者の応募を受け付けており、その中から選抜された翻訳者がパイロット版に参加できる仕組みとなっています。

<http://bit.ly/TokyoHonyakuQuestPre>

※ 「HON」及び「オタクコイン」は資金決済法の『仮想通貨』には該当いたしません。

<サイトイメージ>





※画面はイメージです。デザイン等は大幅に変更される可能性があります

<各社概要>

【株式会社イードについて】

イードは、Web ニュースサイトの運営を主軸としたコンテンツマーケティング企業として、IT 総合ニュースサイト「RBB TODAY」や、自動車総合ニュースサイト「レスポンス」、ゲーム総合ニュースサイト「インサイド」など、多数の専門分野に特化した Web メディア・サービス及び雑誌を展開しています。また、多くの企業のメディア構築・運営にも携わっています。ソリューション事業では EC プラットフォーム/UI・UX に強みを持ち、検索コンサルティングを提供しております。

コーポレートサイト：<http://iid.co.jp>

【Tokyo Otaku Mode について】

Tokyo Otaku Mode は日本のアニメ・マンガ・ゲームなどの「オタクカルチャー」を全世界に送り届けることを目的とし、様々な活動を展開しています。2,000 万以上の Like!を得ている Facebook ページ（2018 年 10 月現在）を始め、SNS やオウンドメディアにて日本のポップカルチャーコンテンツを世界に紹介。さらに EC サイト「Tokyo Otaku Mode Shop」を通じ、フィギュアなどの正規グッズを世界 100 カ国以上もの方々にお届けしております。

また、Tokyo Otaku Mode Projects は、世界と日本の企業をつなぎ、オタク領域に留まらない日本発の製品を世界中の「ファン」のみなさまへ送り届ける試みです。今後も海外、そして日本国内に様々なグッズを発信いたします。

商品開発・配送代行など、弊社業務についてはコーポレートサイトをご覧ください。

コーポレートサイト：<https://corporate.otakumode.com/>

【株式会社 bitFlyer Blockchain について】

bitFlyer Blockchain はブロックチェーン技術で世界をシンプルにすることを目的として、ブロックチェーンを利用したクラウドサービスの提供、共同事業のプロデュース、独自ブロックチェーン「miyabi」を中心とした研究開発、非規制領域におけるサービスの提供の4つの事業を行っています。仮想通貨取引所の運営やブロックチェーンの研究開発で培ったノウハウを十分に生かしながら業界のさらなる発展に貢献してまいります。

bitFlyer Blockchain 公式サイト：<https://blockchain.bitflyer.com/>

miyabi のご紹介：<https://blockchain.bitflyer.com/pdf/introduction-of-blockchain-miyabi-ja.pdf>

【オタクコイン協会について】

オタクコイン協会はアニメ・マンガ・ゲーム等の日本のカルチャーを愛する世界中の人をつなぐコミュニティ通貨「オタクコイン」の推進をするための組織です。

オタクコインは、アニメ・マンガ・ゲーム等の日本のカルチャーを愛する世界中の人をつなぐコミュニティ通貨となり、日本のカルチャーのさらなる発展を目指します。

オタクコインが世界中で流通・消費することで、自分が好きなアニメ・マンガ・ゲーム等の業界の発展に寄与できる「コミュニティ通貨」の実装を推進していきたいと考えています。2019年5月現在は、スマートフォンアプリを通じてオタクコインのバウンティ・キャンペーンを実施中です。詳細は、オタクコイン公式サイトをご覧ください。

オタクコイン公式サイト

<https://otaku-coin.com/ja/>

ファンとクリエイターを直接つなげる

オタクコイン協会

公式サイト：<https://otaku-coin.com/ja/>

ブログ：<https://medium.com/@otakucoin>